



国際ロータリー第2800地区 1959年6月9日創立

鶴岡ロータリークラブ

例会場 東京第一ホテル鶴岡 (鶴岡市錦町 2-10) 例会日 毎週火曜日 (12:30~13:30)

平成26年11月18日(火) 第2696回 例会 (本年度第18回)

12月2日(火)	年次総会
12月9日(火)	ゲストスピーチ 全日本空輸 庄内支社長 竹田氏
12月16日(火)	クリスマス家族例会
12月23日(火)	祝日



Eメール◎tsuruoka08@rid2800.jp ホームページ◎http://www.tsuruokarc.org/

会長あいさつ

丸山隆志君

こんにちは。昨日会津若松南の新そば例会に行ってきました。11月6日に鹿児島市と鶴岡市の盟約45周年で歓迎夕食会に代表して出席しました。鹿児島西ロータリークラブ会長の鮫島さんも出席いたしておりました。7日は鹿児島市・鶴岡市兄弟都市盟約45周年式典を第一ホテルで私と越智エレクトと菅原幹事さん、市の方から佐藤久樹さん、鹿児島西ロータリークラブの会長さんが出席しました。その時にうちの方が50周年を行うわけですが、報告書には姉妹クラブと書いてありますが、実際はどちらですかと確認しました。鹿児島の方では是非兄弟クラブということでしたので案内は兄弟クラブということをお願いします。来年からの計画書も出来れば直して頂きたいので次期エレクトさんよろしくお願ひします。8日には青少年の奉仕セミナー、昼からIM、6クラブ合同例会、富樫ガバナー補佐、実行委員長の塚原先生、総務の樋渡さん、加藤さん本当にご苦労様でした。皆さんの協力で無事盛大に終わることが出来ましてよかったですと思います。

昨日8人で会津若松南ロータリークラブの新そばに行き6時から8時ごろまで例会をしましたが、いつもの如くおいしい大根の汁に醤油をちょっと入れて蕎麦100%の蕎麦を頂いてきました。また後で温かいけんちん蕎麦というのですがそれも堪能しました。私は二次会で終わったのですが三次会、四次会までいった方もいて本当に親睦を深めて帰ってまいりました。1月27日の寒鰯汁例会の案内もしてまいりましたので多数出席してくれるのではないかと考えております。

幹事報告

菅原成規君

国際ロータリー

○2016年規定審議会への立法案締切日について

出席報告	会員数	37名
	出席	22名
	出席率	62.86%
	前々回確定出席率	85.71%

米山奨学事業について

塚原初男君



米山奨学事業というのは日本ロータリー独自の事業です。大学生、大学院生、学部生も含めますが日本で学ぶ外国人留学生を支援する。その支援の内容が非常に特徴的で世話クラブ、カウンセラー制度があるということが日本の育英会などの奨学制度とまるで違います。国内最大級の事業規模で年間約700人を目標として奨学生を生み出しています。どんな成果が出ているかですが、その中身についていろいろ取りざたされていますが、元奨学生の学友の活動ということでの成果があります。ジャンジブさんが新モンゴル学園理事長として14年9月に工業大学と工業高専を開校されました。その他東日本大震災の直後に支援物資をもって来日されたり、モンゴル米山学友会初代会長にもなられて一生懸命になって米山記念奨学会の成果を実際に本国において広めてくれた立派な方です。その他にも多数いらっしゃいます。

この学友会ですが今後もますます広がっていくことが期待されています。台湾の学友会の活動内容は、日本人若手研修者のために向こうで奨学金をこさえて下さって2009年から10人もの学生を支援してくださっています。タイの米山学友会ですが、養護施設に日用品を送ったり少額ながらタイの学生に奨学金を支給したりしています。

我が2800地区は前年度の春に米山奨学生全員あるいはその関係者に呼びかけて地区を挙げて歓迎会を開催しました。ロータリアンになった米山学友が中心になって創設したクラブが国内に4つもあります。ロータリアンになった学友が178人にも上っていると報じられています。それから米山のニュースをチェックしていきますと素晴らしい活躍をしている

RI会長 ゲイリー C.K. ホアン 地区ガバナー 池田徳博

会長/丸山隆志 副会長/加藤 亨 幹事/菅原成規 会長エレクト/越智茂昭
会報委員会/佐藤久樹・阿部純次・小林健郎・石田 雄

事務局:山形県鶴岡市錦町2-68 鶴岡SSビル1F TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

学友会があるわけですが、ここで十分に紹介するいとまがありませんが、詳しくは奨学会の事務局の方にデータが整っていますので照会していただければいつでも発信されるという状況になっています。

寄附はきちんと使われているかということへの組織運営上の回答です。

皆様方の寄附はどういう風に奨学事業に使われているかというのは非常に関心がありますが、管理費、いわゆる職員の経費はすべて利子で賄っています。寄付金合計の他に普通寄付金や利子収入があります。その利子収入で管理費を賄っていてその他の多くは奨学金プラス補助金にも充てているのが現状です。

各地区の寄付金額の実績は、我が2800地区の実績は一人当たりの寄付金が9,015円、28位に位置しているのが昨年度までの実態です。全国平均では15,200円です。当地区の実績その2ですが、寄付金には種類があって普通寄付金、特別寄付金と大まかに2つあって、法人寄付金というのもあるのですがそういうことで分けて集計されております。

当地区の場合には普通寄付金は全国平均より若干多いのですが、特別寄付金が全国平均の4割ぐらいしかないのが実態です。このような実態が毎年データとして集計され、関係のクラブ会長さんをはじめ、地区役員等に毎月一回紹介されているということです。それからこの寄付金額に対する我が国の税制上の特別優遇措置というのが決められています。ここにありますように課税所得750万円の方が10万円を寄付すると仮定いたしますと39,200円が所得税で減税されるという措置がありますので大変優遇されているといえると思います。

寄付金のお願いですが、私からもお願いしましたしこれからもお願いしたいと思いますが、当地区は15,000円ということで皆様方をお願いしています。我がクラブはこれに5,000円をプラスして20,000円を目標にお願いしているので、その点どうぞひとつよろしくお願いしたいと思います。

最後になりますが中国の方でキグンさん、姫軍と書きますが大変この会に対して素晴らしい言葉を残してくれましたので紹介します。

中国全土で反日運動が始まりました。これは2012年のことです。日本の店を潰す。日本の物を買わない。日本車を道に出すことも危ない。その時にキグンさんの法律事務所は一つの通知を出しました。その内容なのですが、この通知を出す前に勿論関係者に出すか出さないか諮りまして、正しい事だからやりましょうという結論に達して出したということでもあります。日本人の財産や、身の危険から守ろうとする中国人が中国の中にもいますということ、発信されたのだそうです。要するに中国の中にも、日本を責める事がない組織があるということ。それを皆さんに紹介したら、「日本人には素晴らしい人もたくさんいるんだ」ということを、キグンさんのもとに寄せて下さった方が大変多くいたことを、おっしゃってくださいました。

キグンさんのように、米山記念奨学生の方は母国でも孤軍奮闘のような状況に置かれても、米山奨学制度に対する感謝を忘れず頑張っている方もいらっしゃるという事の事例紹介でした。

2014年度の役員が改正されまして板橋さんから小沢一彦さんに理事長さんが久しぶりに変わりました。副理事長が2名の方々、常任理事としてなんと我が地区の武田和夫さん、山形南ロータリークラブのバスターガバナーですが選任されまして、常任理事となると会計総務かわかりませんが、とにかく大切な会の役員になる、三役のうちに入るという事です。2800地区としても今後とも応援したいと思っている次第です。ご清聴ありがとうございました。

会津若松南 新そば例会 訪問



委員会報告

◎親睦委員会

吉野さんのご子息の御結婚お祝いをお渡します。それから来月16日がクリスマス家族例会です。

メイクされた方

加藤一弘・牧 衛・越智茂昭

スマイル 😊

丸山隆志君 塚原先生、米山記念奨学会のわかりやすい説明ありがとうございました。

越智茂昭君 ガバナー公式訪問欠席のお詫びでスマイルします。

樋渡美智子君 ①IMの中心になってやってくれた加藤亨さんご苦勞様。印刷屋顔負けの様々な印刷物を準備して下さいありがとうございました。②塚原先生、米山奨学生について特に学友会の活躍を様々している事を知りました。③内藤秀因展に40号の絵応募しました。1/3の方は落選するのですが奨励賞を頂きました。

加藤 亨君 先日、IMご苦勞様でした。テンパってしまい申訳ありませんでした。

塚原初男君 ①IM開催のご協力に感謝して ②本日のスピーチのご清聴にも深謝 ③昨日の会津若松南RC新そば例会での美味にも深謝して。

富樫松夫君 先日のIM、皆さんのご協力が無事終了することが出来ました。感謝します。

菅原成規君 11月7日、鹿児島市、鶴岡市、兄弟都市盟約45周年記念式典に参加させて頂きました。鹿児島西RC、鯨島会長とお会いできてよかったです。

吉野隆一君 11月1日、長男が結婚しました。